

# 平成 29 年度世界遺産・吉野ふるさとづくり寄附金(ふるさと納税)集計額

(平成 30 年 3 月末日現在の状況)

寄附金使途	寄附件数	寄附金額
①桜コース	2,736 件	43,537,000 円
②産業振興コース	637 件	12,207,000 円
③教育福祉コース	1,242 件	20,480,000 円
④町長にお任せコース	1,719 件	33,591,000 円
⑤自治会・町内会・区への支援コース	214 件	5,097,000 円
合 計	6,548 件	114,912,000 円

たくさんの皆様から温かなご寄附を賜りましたこと心よりお礼申し上げます。  
皆様方のお気持ちにお応えするべく大切に使用させていただきます。



吉野ピンポン

いただきました寄附金の平成 29 年度の運用状況について、次のとおり報告いたします。

寄附金使途別	事業内容	金額
①桜コース	★観光パンフレット作成	1,138,968 円
	吉野ビシターズビューロー補助金	8,147,888 円
	★史跡宮滝遺跡の整備	2,768,269 円
	防護柵の購入	798,957 円
	鳥獣害対策協議会への負担	5,285,450 円
	簡易バイオトイレの設置(吉野山)	274,320 円
	桜木神社東屋の屋根補修工事	1,245,240 円
	吉野山木製橋梁架け替え工事	907,200 円
	★吉野山での Wi-Fi を使った観光情報提供	756,000 円
②産業振興コース	公共施設木質化工事	2,570,400 円
	★宮滝河川交流センタートイレ木質化工事	324,000 円
	庁内木質化備品購入	1,385,588 円
③教育福祉コース	高校生通学費助成	2,808,500 円
	★ファーストトイ	142,962 円
	★木の玉プールを製作	257,200 円
	★中学生の机天板購入	490,752 円
④町長にお任せコース	吉野運動公園ロビー木質化備品購入	4,088,200 円
	医療費扶助	7,491,259 円
	★映画「Vision」製作負担金	1,000,000 円
⑤自治会・町内会・区への支援コース	ふるさと応援交付金前期	415,000 円
	ふるさと応援交付金後期	2,476,300 円
特産品プレゼントの謝礼品代		43,191,547 円
合 計		87,964,000 円

※★は、別途写真報告があります。

平成 21 年度以前の寄附金と合わせ、平成 29 年度末基金残高は「119,719,439 円」となっております。こちらは現在、基金として積み立てており今後各使途コースの必要に応じ、利用させていただきます。



# 吉野町 ふるさと納税 寄附金活用報告

ここに使わせて頂きました！

吉野町では、「より良い吉野」「より魅力ある吉野」の実現のため、皆様からの寄附金を活用させていただいております。応援をお寄せ頂いた皆様へ心より感謝申し上げます。

## 桜 コースから

### 観光パンフレット作成

吉野町の魅力を海外にも発信するための英語版パンフレット「Yoshino Omine」

吉野ブランド製品、お土産、体験工房、宿泊施設、マップ、アクセス情報など名所や名物、歴史などの観光スポットを美しい写真付きの記事で紹介した見どころ満載の冊子「よしのさんぽ」

2種類の吉野町観光ガイドパンフレットを作成しました。



「観光力向上事業」

## 桜 コースから

### 史跡宮滝遺跡の整備

飛鳥時代～奈良時代の離宮「吉野宮」の跡とされる宮滝遺跡。この宮滝遺跡の一部エリアの整備を目指して発掘調査を行いました。

調査の結果、東西9間・南北5間の大型堀立柱建物跡を確認し、整備に向けて大きな成果が得られました。



「吉野万葉整備活用事業」

## 桜 コースから

### 吉野山でのWi-Fiを使った観光情報提供

災害時の情報収集・発信のための通信手段確保・充実や、平時における町民及び町外からの来訪者の利便性向上を図るため、公衆無線LANアクセスサービス「Yoshino Free Wi-Fi」の提供を開始しました。これにより、サービス提供エリアを訪れた皆様は、一定の条件のもとWi-Fiを利用したインターネット接続サービスを無料でご利用いただけます。



「観光施設管理事業」

## 産業振興 コースから

### 宮滝河川交流センタートイレ木質化工事

万葉集等によく歌われた宮滝の川を望んだ絶好の場所にあり、森林セラピーや夏の川遊びのお客様によく利用される宮滝河川交流センター。殺風景なトイレの壁面に吉野ひのきの薄板を編み込み、吉野ならではの温かみのあるトイレになりました。



「木のまちプロジェクト推進事業」

## 教育福祉 コースから

### ファーストトイ

林業や製材業の歴史がある「吉野町」この町で暮らす人々によって育てられた木に触れてもらうことにより、親子で身近にある木の持つ優しさや個性を感じてもらいたいと願い、町内に在住の0歳児の赤ちゃんに、吉野町の木工職人が吉野材で製作した「木のおもちゃ」を贈りました。



「木のまちプロジェクト推進事業」

## 教育福祉 コースから

### 木の玉プールを製作

子どもたちに木に親しんで欲しいという思いから、「木の玉プール」を製作。木の玉プールとは、吉野杉や桧を鶏の卵大の大きさに加工したものをプールの中に入れたもので、「コロコン」とした形で木の年輪の模様が面白く、軽くて、豊かな木の香りが溢れるプールです。木の玉プールを見つけた子供たちは、「きゃー！なにこれー！」と笑いながらプールに入り、寝転んでみたり、足だけ木の玉の中にもぐらせてみたりと、とっても良い笑顔です。



「木のまちプロジェクト推進事業」

## 教育福祉 コースから

### 中学生の机天板購入

吉野町立吉野中学校では「吉野材を使い自分でつくる」学習机組み立てプロジェクトを取り入れています。今年も、町内の木工職人が地元吉野産ひのきで部材を成形し、新入生徒が自らの机を組み立てました。子どもたちは、「マイ机」として中学校生活の3年間大切に使い、木の持つ温かさと皆様の思いを体いっぱい感じながら日々の学習に励んでいます。



「木のまちプロジェクト推進事業」

## 町長に お任せ コースから

### 映画「Vision」 製作負担金

奈良県在住の映画監督である河瀬直美氏の新作映画が吉野町で撮影されました。吉野の森に生きる山守がテーマで、吉野町の美しい自然と豊かな歴史文化がこの映画を通してお楽しみいただけます。

平成30年6月全国の劇場にて公開されました。



「観光力向上事業」